

議会だより

だいせん

No. 15

2009年(平成21年)1月29日発行



平成21年出初式 町民の生命財産を守ります

景気対策に最善の努力を	2
赤松分校校舎耐震工事(陳情)特別委員会を設置し協議 委員会の動き	4 6
あなたの声を町政に(10人が一般質問)	8
みんなのひろば「声」	16

景気対策に最善の努力を 一般会計に2億3,757万円を追加

12月定例議会は、12月9日から19日までの11日間の会期で開催しました。景気の急速な減退を受け、一般会計補正予算では、景気対策関連の予算が盛り込まれましたが、最終日にさらに追加の予算も提案され、提出された25の議案は、すべて原案のとおり可決しました。

10人の議員が行った一般質問でも、景気対策に関する質問が多く目立ちました。また、マスコミ等でも注目された、赤松分校の耐震工事を求める陳情は、特別委員会を設け集中審議した結果、不採択に決しました。



不景気の影響？男子にはフォーマルなスーツが目立った

一般会計補正予算(第5号)

約2億円を追加し、歳入歳出の総額は、100億5846万円になりました。

歳入の主なものは、額の確定による交付税の増3億2835万円。これにより、基金からの繰入額は約1億6千万円減額されました。

歳出の主なものは、基金への積立て約6千万円、灯油高騰対策として、19年度に続き、住民税非課税世帯への灯油購入助成に450万円、旧大町町焼却場の解体工事費等に約3500万円、下市駅前水害対策事業等の防災対策に930万円など。

質疑

防災

問 (野口議員)

下市駅前水害対策工事について。過去には線路が水没するようなこともあったが、どのような対策をとるか。

答 (田中総務課長) JR山陰線に沿った町道の排水と、JRからの排水の交差部分で互いの流れを邪魔する箇所があり、改善し地元の安全を保つ。

集落営農

問 (川島議員)

多様な集落営農支援事業補助金358万円の内容は。



大雨が降ると氾濫する水路(下市駅前)

答 (池本農林水産課長) 多様な集落営農の組織化、機械・施設整備を支援するための補助金。今回は、中山の栄田水稲生産組合が4条刈コンバイン1機を購入する700万円の半額を補助する。

観光交流センター

問 (岩井議員)

観光交流センター整備事業の用地取得にあたって、地権者に代替地を用意しているが内容は。

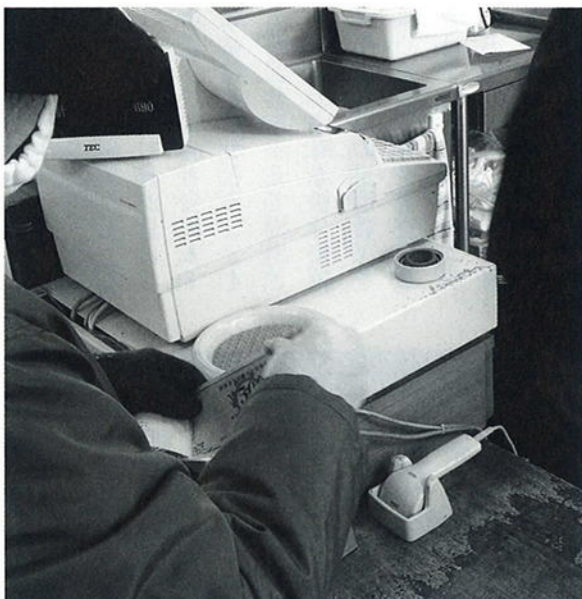
答 (福留大山振興課長) 交流センター建設地の隣地の畑で、取得単価は平米当たり1万2千円。

山香荘

問 (吉原議員)

地域休養施設特別会計への繰入金96万円の内容は。

答 (池本農林水産課長) 浄化槽の修繕費と、グラウンド整備に使用する中古コンバインドローラー購入費に充てるもの。



年明けに完売。好評だった買い物券

一般会計補正予算(第6号)

一般会計は、定例会初日に補正予算が成立したばかりでしたが、世界的な経済不況が地域に与える影響を考慮し、追加の補正予算案が提出されました。

内容は、町商工会が新たに発行するお買い物券への補助80万円や、21年度に予定していた道路整備事業費の前倒しで、総額3110万円。商工会の商品券は、町内生活者の消費意欲を促すため、1万1000円

質疑

経済対策

問 (近藤議員)

お買い物券の発行冊数1000部(商品券総額1100万円)では、経済対策として金額が少な過ぎないか。短期間で売り切れた場合、追加で助成する考えは。

答 (田中総務課長) 低炭素社会を目指した対策として、国が新たに創設した地域活性化・緊急安心実現総合交付金を財源に、その趣旨に沿った予算計上。ワンボックス・タイプが2台、2トトラック1台を購入する。

答 (山口町長)

初めての試みでもあり、商工会は当初500部で予定していたものを、1000部に増やした。効果があるようなら、追加も検討したい。

風力発電事業特別会計

質疑

問 (野口議員)

売電収入が340万円減額になったが、内容は。

答 (野間企画情報課長) 4月から10月までの実績が、当初目標の71%にとどまったため。

廃棄物処理・清掃に関する条例の一部改正

指定ごみ袋に入らない不燃粗大ごみの回収を4月から有料化するもの。指定シールを貼って出す方式で、シールは家庭系のは5枚200円、事業系は4枚200円。

人権擁護委員の推薦を決定



任期満了となる現職の金田隆介氏(大町上野)を再度推薦した

いので、議会の意見を求めるもの。適任であるとして、全会一致で人権擁護委員に推薦することに決定しました。

森田副議長 一身上の都合で議員辞職

後任に野口議員

12月9日、定例議会のさなか、森田増範副議長から、議会議員辞職願が提出されました。任期中途ではありましたが、同日この願いを本会議で審議の結果、全会一致で承認することに決しました。森田副議長の後任には、選挙の結果、野口俊明議員が就任しました。野口議員は、平成元年に、旧中山町議会議員に初当選し、新大町では平成19年3月まで、9年間にわたり議長を務めています。